



薫っ子だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



令和7年4月9日

学校便り No2

文責：校長 新田直子

「創造と継承」 伝統を引きつぎながら、新たな創造を！

「創造と継承」の言葉は、学校グランドデザイン中の教育目標に並んで記されている言葉です。この言葉を大切に、これまでの薫小学校のすばらしい伝統や校風を引きつぎながら、薫っ子たちのためによりよい教育活動を目指して新たな創造に挑戦していきたいと思えます。

これまで「学校経営で大切にしたいこと」として示されてきた右記の3つの事項も、すばらしい薫っ子たちの指針であることを踏まえ、令和7年度も引き続き大切に継承してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

着任式・始業式・入学式より

4月7日(月)に令和7年度の着任式・始業式・入学式を行いました。着任式・入学式では6年生の代表児童が堂々と歓迎の言葉を発表しました。

入学式では6年生から1年生へ楽しい学校クイズもありました。すばらしい発表に大きな拍手が送られました。1年生も明日からの学校生活への期待に瞳を輝かせていました。

始業式では、校長より2～6年生に次のような話をしました。

「新しい学年は新しい自分になるチャンス！しっかりと自分の目標を立てて努力していきましょう。校長先生も皆さんと頑張りたい3つのめあてがあります。1つめは『みんなで気持ちのよいあいさつをすること』です。あいさつは心と心を結ぶ魔法の言葉です。みんなが安心して学校生活を送るために、温かな言葉(ふわふわ言葉)をつかって気持ちを伝え合ひましょう。言葉には力があります。優しい言葉は相手を励ましたり嬉しい気持ち、優しい気持ちにしたりします。そうして、優しい気持ちいっぱいにしていきましょう。2つめは『失敗を恐れずにあきらめないで挑戦すること』です。頑張ってもうまくいかないことや失敗することだってあります。そんな時こそ、大きく伸びるチャンスなのです。間違いや失敗から多くのことを学ぶことができます。恥ずかしいことではありません。いろいろなことにどんどん挑戦していきましょう。3つめは『みんなで力を合わせること』です。1人では難しいことも、クラス、学年、学校中の仲間と力を合わせれば何倍もの大きな力となって乗り越えることができます。困っている友達がいたら、優しく声をかけたり、励ましたりしてください。そして、みんなで力を合わせて一人一人が輝く学校、力を合わせてみんなが輝く学校、優しさいっぱいの学校をつくっていきましょう。」

式の最後には、今年度本校に転入された9人のお友達とも早く仲良しになって、楽しい学校生活を送ってほしいことを伝えました。子どもたちのすばらしいあいさつや話を聞く態度、「気づき・考え・行動する」姿に感動した出会いの日でした。

学校経営で大切にしたいこと

「すべての子ども一人一人を大切にします」

- 日々の授業にわかる・できる「ひと手間」
- 子どものよさをとらえる「学年担任制」
 - ・学年担任がチーム体制で子どもを見ます

「子どもの命を守ることを最優先にします」

- 「潜在危機の発見」と「迅速な改善対応」
- 危険(事故・けが)回避能力の育成

「学び合う教師」=「働き方改善」を推進します」

- 限られた時間の中で最善を尽くす働き方
- 働きやすさ/やりがい/心的ゆとりを生む
 - ～子どもにかかわる時間の確保のために～
- “薫の子のために”を大前提に～『評価の二期制(学期は三学期制)』・『学年担任制』

